

# 災害時の外国人支援に必要なもの ～能登半島地震の経験者から学ぶ～



## Part1 講義

講師：柴垣 禎氏（NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会 理事）  
災害が発生したときに、どうして外国人への支援が必要となるのか、その理由や背景、支援の方法について、過去の災害時対応の事例を紹介。「災害にはひとつとして同じ災害はない」と言う講師が語る能登半島地震の特殊性や、今後の災害時の外国人支援の展望とは。



### <PROFILE>

新潟中越沖地震や東日本大震災、熊本地震、能登半島地震等にて外国人支援活動に尽力。富山県職員を経て、現在富山県立中央病院にて勤務。

（講義のみ参加も可）  
※120分程度を予定）

## Part2 演習

- 避難所巡回シミュレーション  
避難所にいる外国人にヒアリングしてみましよう！日本人とは違う問題に困っているかもしれません。
- 災害時多言語支援センターについて・通訳ボランティア登録会  
大規模災害時に設置される「災害時多言語支援センター」。当センター設置時に、外国人支援活動を行う通訳ボランティアの登録を行います。



日時：2024年7月27日（土）13:00～16:00

場所：かごしま国際交流センター（加治屋町 19-18）研修室 1

対象：・外国人に関係ある企業、団体、学校の方  
・災害時通訳ボランティアに興味がある方  
・通訳ボランティア登録済の方

申込フォーム→



定員：30名程度

参加料：無料

申込方法：①氏名②住所③電話番号④メールアドレスを書いて、HP申込フォーム Eメール・FAXで7月19日（金・必着）までにお申込みください。

※件名に「災害時外国人対応研修」と記入してください。

【お申し込み・問い合わせ先】

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

〒892-0846 鹿児島市加治屋町19-18

TEL：099-226-5931

FAX：099-239-9258

E-mail：[kokusai@kiex.jp](mailto:kokusai@kiex.jp)

HP：<http://www.kiex.jp/>

